



<News>

レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』にI'MAXが新規参加。 復刻第1弾は『スーパー麻雀』『スーパーパチンコ』一挙二作品配信！

平成 22 年 11 月 30 日

株式会社D 4 エンタープライズ

株式会社D4 エンタープライズ（本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人）が運営するレトロゲーム配信サービス『Project EGG』（※）に、新規参入メーカーとしてI'MAXが加わり、本日2010年11月30日よりゲームソフトの復刻配信を行います。同社の参加で『Project EGG』取り扱いメーカーは全53社となります。

今回復刻第一弾として、90年代にコンシューマー向けとして発売された『スーパー麻雀』『スーパーパチンコ』をウインドウズ用に復刻します。

タイトル : スーパー麻雀

ジャンル : テーブルゲーム

価 格 : 840 円 (税込)

配信先 URL :

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=892

本作は1992年にI'MAXから発売になった麻雀ゲームです。大きな特徴は、これ1本で、様々な麻雀が楽しめる点でしょう。ゲームモードは、12人の雀士から一人を選んで二人打ち麻雀を楽しむ「フリー対局モード」、牌交換などのアイテムを使って戦う「アイテム対局モード」、麻雀で世界の領土を奪い合う「世界統一モード」の3つが用意されています。

この中でも一番の見所は、「世界統一モード」でしょう。12人の雀士が領土を賭けて麻雀で対決するというもので、対局の間には持ち点を使ってアイテムを購入できるというフィーチャーなどもあります。麻雀でありながらちょっとしたシミュレーションゲームテイストを味わえる点は、なかなか興味深いといえるでしょう。

ちなみにルールを変更することも可能なので、自分に合わせたルールに変更してプレイすれば、より楽しめることは請け合いです。

タイトル : スーパーパチンコ

ジャンル : テーブルゲーム

価 格 : 840 円 (税込)

配信先 URL :

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=893

本作は 1994 年に I' MAX から発売になったパチンコゲームです。といっても昨今に見られるような実機のシミュレーターではなく、プレイヤーは駆け出しのパチプロとして、仮想の世界で生活をする事になるのであります。

マップには自分の家と複数のホール、占い師の館などがあり、日々ホールに通っては羽モノ、デジパチ、権利モノといったパチンコ台を攻略することになります。ホールごとの特性を読んだり、ほかのパチプロと情報交換をしたりしつつ、一流のパチプロを目指しましょう。なお、資金をためれば部屋が豪華になったり、パチンコ台を購入して家で研究することもできます。

権利表記 :

(C) I' MAX

(C) 2010 ProjectEGG

(C) 2010 D4Enterprise Co., Ltd

※『ProjectEGG』とは

PC-9801、FM-7、X1 など、さまざまなプラットフォームが乱立していた 1980 年代。この時期に発売された PC ゲームは、その後のゲームに大きな影響を与えています。しかし記録メディアの劣化やプラットフォーム等の変化により、それらは次第に遊べなくなっています。

D4 エンタープライズでは、レトロゲームを文化遺産のひとつと考え『ProjectEGG』というプロジェクトを発足しました。過去の名作を Windows 上に復刻し、いつまでも楽しめるようにすること。それが『ProjectEGG』の役割と考えております。詳細は下記 URL をご参照ください。

<http://www.amusement-center.com/project/egg/>

現在『Project EGG』で取り扱っているメーカーは以下の通りです。

ANMA、BPS、dB-SOFT、GAM、Gモード、HOT-B、IRI、ZOOM、アートディンク、I' MAX、アイレムソフトウェアエンジニアリング、アエリアIPM、アルシスソフトウェア、イタチョコシステム、ウインキーソフト、エンターブレイン、ガイナックス、キャリアラボ、クリスタルソフト、ゲームアーツ、コスモスコンピューター、コンパイル、サンソフト、システムサコム、システムソフト、シンキングラビット、スタジオWING、ティーアンドイーソフト、テンキー、パオン、ハミングバードソフト、パンサーソフトウェア、ファミリーソフト、ヘルツ、ボーステック、ホクショー、ポプコムソフト、マイクロキャビン、マイクロビジョン、ミリオン、メサイヤ、メディアワークス、モオソフト、ランダムソフト、リバーヒルソフト、呉ソフトウェア工房、工画堂スタジオ、創現、日本クリエイイト、日本テレネット、日本ファルコム、日本物産、風雅システム

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社 D4 エンタープライズ 広報担当 大石

Mail : info@d4e.co.jp / TEL : 03-3518-6886 / FAX : 03-3518-6887